

障がいへの理解啓発講演会

[事前申込不要・参加費無料]

【目的】

多様な人を受容する地域社会においては、罪を犯した人が、市民の理解と協力を得て立ち直り、再び地域社会を構成する一員としてともに生き、支え合う地域社会の実現をめざす必要があります。保護観察や生活環境調整の対象者の中には、各種の障がいを抱えている人が散見されますが、刑を終えて出所した人などに対する偏見や差別をなくし、地域社会で孤立することなく安心して暮らすためには具体的にどのような支援が必要か、ひとりにしない地域支援を考えてもらえるよう本講演会を開催します。

と き : 令和6年6月9日(日) 13:30-15:50

ばしょ : 村上市教育情報センター 視聴覚ホール

【第1部】

テーマ : 『更生保護の現状と課題』

講師 : 新潟保護観察所

保護観察官 青木 範子 様

【第2部】

テーマ : 『共に生きること、地域で生き直すこと』

～ 定着センターによる支援の現場から ～

講師 : 新潟県地域生活定着支援センター

副センター長 平栗 華代 様

※ 地域生活定着支援センターでは、刑事事件の加害者となってしまった方で福祉の支援を必要とする高齢者や障がいのある方が地域社会に復帰するための福祉サービスの利用等の「橋渡し」を行っています。

人はみな、生かされて生きてゆく、生きづらさを生きて

主催 : 村上・岩船地域自立支援協議会 権利擁護部会
お問い合わせ : 村上市障がい者基幹相談支援センター
TEL : 0254-75-5830